

リコーダー講習会を行いました



5月13日（火）、3年生がリコーダー講習を受けました。はじめに講師の石渡先生から3つの課題（①リコーダーをすきになろう ②リコーダー名人になるコツを学ぼう ③リコーダーとなかよくなろう）が出されました。

①の課題では、3年生が学習するソプラノリコーダーだけでなく、ソプラノより小さくて高い音が出るソプラニーノ・クライネソプラニーノ、ソプラノより大きくて低い音が出るアルト・テナー・バスの6種類のリコーダーの紹介と演奏をしていただきました。

②の課題では、リコーダー名人になるためには、正しい姿勢で、「シャボン玉をふくらますように」吹くこと、「テ、テ、テ、テ」とタンギングをすることを教えていただきました。

③の課題では、リコーダーは楽器なのでていねいに扱うことや手入れの仕方を教えていただき、全員で実際に「シ」の音を出してみました。

最後に子どもたちの知っている曲をたくさん演奏していただき、演奏を聴いている子どもたちは笑顔がいっぱいでした。リコーダーを好きになり、音楽の学習への意欲をもつことができた講習会になりました。